

大阪大学大学院工学研究科 特任助教(常勤)または特任研究員(常勤)公募

概 要	遺伝子治療用ウイルスベクター、抗体医薬品、組換えタンパク質医薬品など、バイオテクノロジー技術を利用して製造されるバイオ医薬品を対象に、製薬の分析や製造プロセス開発研究に取り組む方を募集します。職務内容は、バイオ医薬品、ウイルスベクターやワクチンの製造、分析と関連装置の維持管理が中心ですが、将来のキャリアとして、アカデミアかインダストリーのいずれか、あるいは、両方をスコープとするか、によって、研究・教育の内容とウェイトが異なります。製薬企業や計測機器メーカーとの共同研究に中心的に加わっていただきながら、当研究室での業務を通じて世界最高水準のバイオ医薬品の分析手法を習得することが可能です。
1. 職名	特任助教(常勤)または特任研究員(常勤) ※応募者の業績等を考慮の上、従事していただく職務および職名を決定する。 ※特任研究員は研究業務のみ、特任助教は研究業務に加えて教育業務にも従事する。
2. 募集人数	1 名
3. 所属	大学院工学研究科(生物工学専攻 高分子バイオテクノロジー領域)
4. 勤務場所	吹田キャンパス(大阪府吹田市山田丘 2-1)
5. 専門分野	分析化学、物理化学、生物工学、のいずれか
6. 職務内容	(特任研究員・特任助教に共通) ・遺伝子治療用ウイルスベクター、抗体医薬品、組換えタンパク質医薬品の製造プロセス開発と分析 ・製薬企業や計測機器メーカーとの共同研究における研究計画立案、実施、調整 ・製造プロセス開発、生物物理化学、分析化学に関する研究 ・付帯業務として、所属講座の運営支援 (特任助教の場合) ・バイオテクノロジーに関する教育・研究
7. 応募資格	[必須条件] (1) 理系の修士の学位を有すること(採用日までに取得見込みを含む)、または同等以上の能力を有すること (2) 生体高分子の分析の遂行に問題がない研究能力を有していること (3) チームでの研究において協力的に取り組めること (4) 業務遂行に支障のないレベルの日本語能力、英語能力があること (5) (特任助教の場合) (1)～(4)に加え、専門分野における研究業績があり、学部・大学院における教育・研究指導を行うことができること [望ましい条件] (1) 医薬品の製造、分析に関する技能を有すること (2) 細胞培養やタンパク質精製クロマトグラフィの経験があること (3) 医薬品製剤開発における分析法・処方開発に関して興味・または実績があること
8. 採用日	2026 年 9 月 1 日以降(応相談)
9. 契約期間	採用日～2027 年 3 月 31 日 ※ 雇用契約期間満了後、業務の継続状況および年度ごとの勤務評価などの審査により最大で AMED プロジェクト終了時(2030 年 3 月 31 日)まで更新の可能性あり (ただし、「73. 国立大学法人大阪大学有期雇用教職員等の契約期間に関する規程」に基づき、通算契約期間は当初採用日から最長 10 年を期限とする)
10. 試用期間	6 か月
11. 勤務形態	「38. 国立大学法人大阪大学任期付教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html ※ 同意に基づき、専門業務型裁量労働制適用(みなし労働時間:1 日 8 時間)
12. 給与及び手当	「48. 国立大学法人大阪大学任期付年俸制教職員(特任等教職員)給与規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html

	基本年俸 5,178,600 円～（12 分の 1 の額を月額基本給として毎月支給） ※応募者の経歴等を考慮して、従事していただく職務内容により決定します。 通勤手当 （※ 住居手当、扶養手当、退職手当及び賞与は支給しない）
13. 社会保険等	国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入
14. 応募書類	応募書類は英語または日本語で記述のこと ① 履歴書 ※ 以下のサイトより、「教育研究系職用」の応募用履歴書をダウンロードしてお使いください。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/employment/links ② 研究業績（原著論文、解説・総説、著書、特許、国内外の学会発表） ③ 主要原著論文の別刷(PDF、コピー可、1部) ④ これまでの受賞名とその概要 ⑤ 英語能力に関する資料(TOEFL、TOEIC、英検等の成績証明書のコピー、海外滞在や英語を使った業務の経験の説明等) ※ なお、応募書類による個人情報、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、第三者に開示いたしません。
15. 送付先及び問合せ先	メールでの提出が困難な場合、郵送での送付も可能です。 （メールの場合） 応募書類を添付の上、下記の E-Mail アドレスまで送付ください。 suchi@bio.eng.osaka-u.ac.jp ※ 件名を「高分子バイオテクノロジー領域特任助教(常勤)・特任研究員(常勤)①応募」とすること ※ 添付ファイルにはセキュリティ対策を十分に施したうえで添付ファイルを送付すること （郵送の場合） 応募書類を同封の上、下記の宛先に郵送ください。 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-1 U1E 棟 701 大阪大学大学院工学研究科 生物工学専攻 高分子バイオテクノロジー領域 露峰宛 ※ 封筒の表に、「高分子バイオテクノロジー領域特任助教(常勤)・特任研究員(常勤)①応募書類在中」と朱書きすること ※ 書留郵便で送付すること ※ 応募書類については返却いたしません。 <担当者> 内山 進 電話番号 06-6879-4215 E-Mail suchi@bio.eng.osaka-u.ac.jp
16. 応募期限	日本時間にて 2026 年 7 月 31 日(金) (ただし、候補者が決定し次第、応募を締め切ります)

17. 選考方法	書類審査を行ったのち、面接審査を行います。 面接審査の案内は書類審査通過者にのみ応募書類の受け取り後から2週間以内に行います。 ※ 面接のための旅費および宿泊費等は応募者の負担とします。海外在住の方には、オンラインでの面接が可能です。 ※ 書類審査不合格の連絡はいたしませんので、ご了承ください。
18. その他	上記の他の労働条件については国立大学法人大阪大学任期付教職員就業規則等によります。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html 以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。 また、採用後、所属、勤務場所および職務内容については、原則、変更することがありません。 安全保障輸出管理に係る「みなし輸出」については国立大学法人大阪大学安全保障輸出管理規程等によります。 https://www.osaka-u.ac.jp/kitei/reiki_honbun/u035RG00000780.html 大阪大学は、男女共同参画を推進し、女性教職員のための様々な支援を実施しています。 https://www.di.osaka-u.ac.jp ※ 敷地内原則禁煙
19. 募集者	国立大学法人大阪大学